

向日市コミュニティバス運行事業計画案について

市民の皆様からご意見を募集します。

1 はじめに

市では、市民の皆さまが、より一層安全で便利に生活していただけるよう、新たな公共交通手段として平成30年中にコミュニティバスの運行を予定しております。

このコミュニティバスによって公共交通のネットワーク連携を強化するとともに、市内の丘陵地（高低差）を踏まえ、ご高齢の方など交通弱者の皆さまの日常生活における交通手段を確保することとしています。この運行案に皆さまの声を反映させるため、ご意見を募集します。

2 経過

コミュニティバスの導入については、平成27年度からこれまでの間、「向日市地域公共交通会議」を9回開催し議論を深めてまいりました。

この会議は、市民の方やバス・タクシー会社などの交通関係者、学識経験者、運輸局、向日町警察署、道路管理者などで構成されるもので、道路構造など専門的見地も含め、それぞれの立場からより多くの方に利用いただけるよう、また、早期に運行が実現できるよう進めているところです。

3 考慮した主な事項

- ・既存公共交通サービスとの共存
- ・公共施設へのアクセス
- ・バス停は向日市域内に限る
- ・幅員や曲がり角における安全性
- ・50分程度で走行できるルートとし、1時間ごとに1便の運行を可能とする
- ・北回りルートと南回りルートの走行時間のバランスを調整し、市役所での乗換を可能とする

4 運行形態概要

項目	概要		考え方
運賃	200円 ※南北ルート乗り継ぎ時の追加料金は不要		・市内路線バスで料金が150～200円の区間があり、コミバス運行によるバス・タクシー事業の経営圧迫を防ぐため
運行時間・便数	平	9:00-12:00 3便	日常生活において利用頻度の高い市役所や病院、金融機関などの営業を考慮して平日昼間の運行とする
	日	13:00-17:00 4便	
	1周に要する時間は約50分		
	概ね1時間に1便		
ルート	反時計回り		・右折が危険な箇所を避けるため (例：志水西向日停車場線森本上植野幹線交差点) ・バス停設置にかかる協議時間を短縮し、早期に運行開始するため
乗車定員	25名程度（老人福祉センターバスと同等の大きさ）		車いすのまま乗降を可能とするため（リフト機能）

5 運行の見直しについて

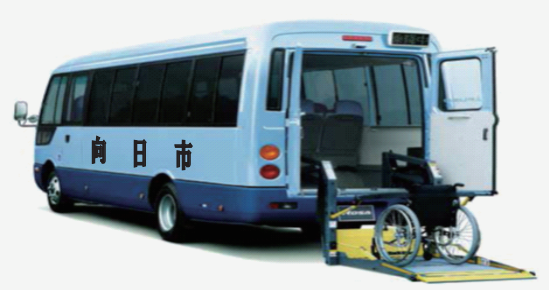
ルートやバス停の位置については、運行開始後、利用状況に応じて見直しを行います。

6 バス停の設置について

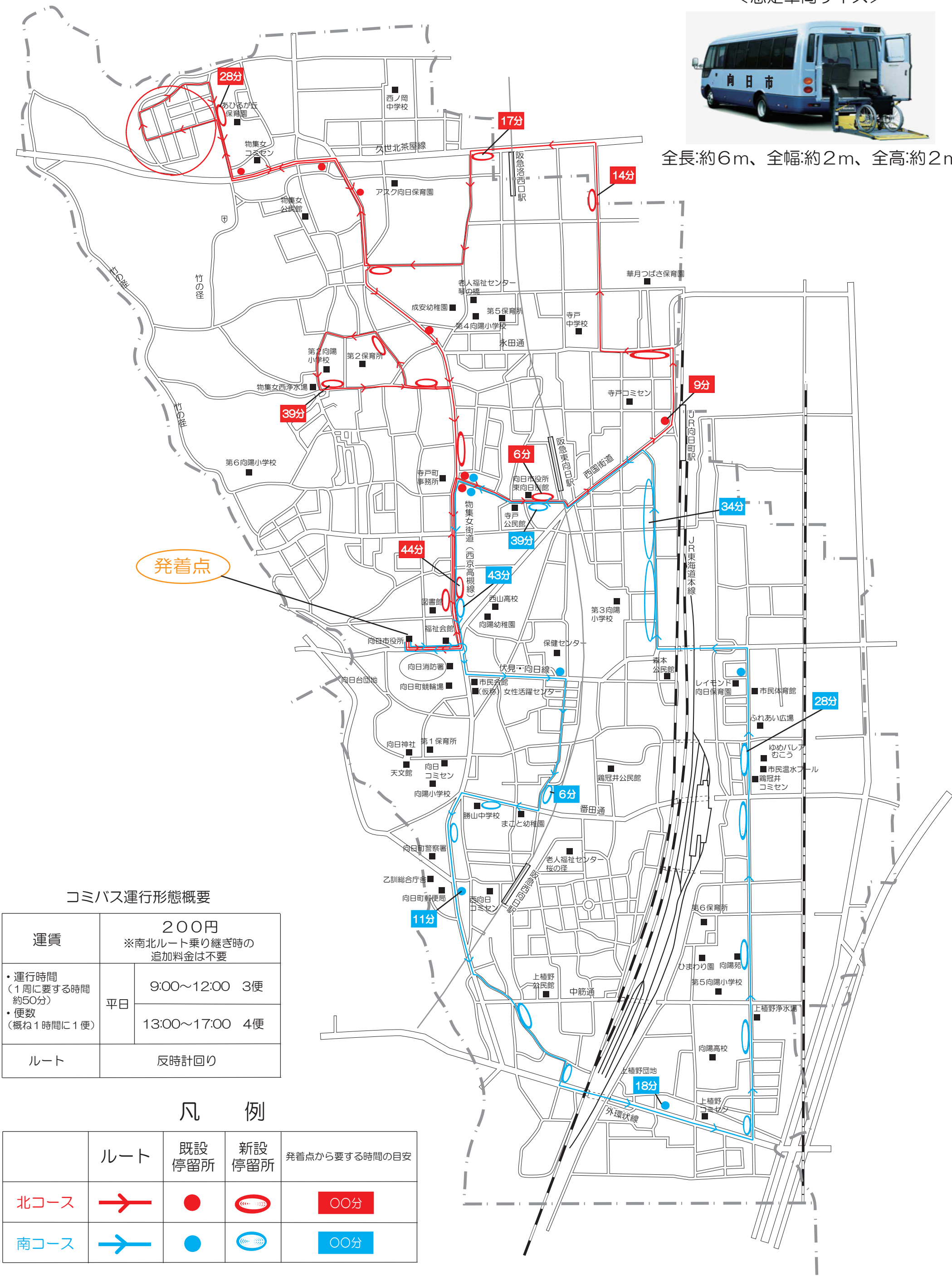
ルート沿線にお住まいの方（事業所含む）で、ご自宅・事業所・店舗前へのバス停設置にご協力いただける場合は、その旨お知らせください。

パブリックコメント用ルート案

＜想定車両サイズ＞



全長:約6m、全幅:約2m、全高:約2m



コミバス運行形態概要

運賃	200円 ※南北ルート乗り継ぎ時の 追加料金は不要	
・運行時間 (1周に要する時間 約50分) ・便数 (概ね1時間に1便)	平日	9:00~12:00 3便
		13:00~17:00 4便
ルート	反時計回り	

凡 例

	ルート	既設 停留所	新設 停留所	発着点から要する時間の目安
北コース				〇〇分
南コース				〇〇分